## 海外派遣留学プログラム 留学中報告書

所属:国際教養学部

学年:3

留学先大学: Lakehead University

現在の学期: Fall Semester

時間割:

曜日	履修科目名・時間等
月	9:00~11:00 Land Relations
	11:00~13:00 Land Relations (Laboratory)
火	8:30~10:00 Intro of Pop Culture
	13:00~16:00 Outdoor Skills & Theory I
水	
木	8:30~10:00 Intro of Pop Culture
金	8:30~16:30 Outdoor Skills & Theory I (Laboratory)
土・日	

## 履修科目や近況について

【履修科目】観光について学びたい、かつ現地の学生と繋がりたいという理由から、主に Outdoor Recreation & Parks & Tourism プログラムから選択しました。本来、交換留学生は、どの学部の授業でも受講できる(目安:5 授業、週 19 時間)のですが、このプログラムの授業を受けるためには例外的に 1 年生向けの授業であっても教授に受講許可をもらう必要があり、かつ授業料として1 授業 275 ドル支払う必要がありました。

まず、Land Relations は、先住民の土地や自然への考えをベースとした人と土地の関係について考える授業です。サンダーベイキャンパスが、かつて先住民が住んでいた地域にあるため、キャンパスの周辺には先住民にまつわるスポットが多くあります。そのため、これまで屋外に出たり、ゲスト講師の話を聞いたりして、植物と人の関係、鳥と人の関係などを学んできました。

Outdoor Skills & Theory I は、キャンプやカヌーなど、所謂アウトドアと呼ばれる活動について、いかに環境への負荷をかけず、かつ自らの安全を確保しながら行うかについて、基本的な知識とスキルを身につける授業です。火曜日は座学で、金曜日のラボでは実践的な練習が行われています。それらの知識の応用のため、9月には3日間のカヌー遠征、10月には日帰りのハイキングがありました。これらに必要な道具(バックパックなど)は、このプログラムが所有する道具倉庫から無料で借りることができるので、最低限の出費ですんでいます。



Outdoor skills & Theory 1 での ハイキングの様子

このプログラムの授業は、学生とのコミュニケーションをとることが求められます。言語的な面で楽ではありませんが、少しでも現地の学生の輪に入れたと感じた時に、とても達成感を感じています。

最後に、Intro of Pop Culture は、English プログラムから選択しました。北米の Pop Culture を例に、何によってある作品が人気になるのか、どこに偏見があるのかなどについて講義形式でじっくり学んでいます。私は北米の Pop Culture に馴染みがなく、事前知識がないので少し理解に時間がかかることはありますが、授業終わりに教授やグループディスカッションの際に周囲の学生に質問するようにしています。

【寮生活】交換留学生はキャンパス内 Bartley Residence という複数の寮が連結した建物で生活することが義務付けられています。さらに Bartley Residence で暮らす学生は、ミールプランに加入する必要があり、食事は食堂でとることになっています。そして、交換留学生は基本的には同じ寮で生活することになっており、私も幸運にもその寮(Kenora)に配属されました。そのため、同じ寮生のほとんどが英語を第二言語としており、安心感のある空間だと感じています。また、レイクヘッド大学には現地学生が各寮の RA(=Residence Assistant)と HP(House President)と呼ばれる代表者、リーダーになるシステムがあります。この交換留学



寮のラウンジの様子

生用の寮にも RA が一緒に暮らしているため、大学やキャンパス周辺にまつわる基本的な 疑問や不安をすぐに解決することができています。また、寮ごとのイベントや寮対抗のイベントが充実しており、仲を深める機会がたくさんあります。ただ、トイレ、洗面所、シャワー、シンク、テレビ(ラウンジ)、食堂、洗濯機(5.5 ドル/回)などは共有スペース にあるため、一人になることができる空間は部屋以外にはありません。

【休日の過ごし方】買い物に行くか大学のイベントに参加しています。最寄りのスーパーがバスで 20~30 分程度の場所にあるため、まとまった時間があるときに必要なものをま

とめて買うようにしています。大学のイベント情報 は、大学の公式 Instagram などで随時更新されてい るのでそれをよくチェックしています。また、毎週土 曜の午前は Rec Sport というスポーツイベントがあ り、寮対抗でチームスポーツがあるため、応援しに行 ったり、一緒にプレーしたりなどして過ごしていま す。



Rec sport の様子

【キャンパス】とても敷地面積が大きく、自然に囲まれたとても落ち着いたキャンパスで す。キャンパス周辺には娯楽施設などが少ない代わりに、キャンパス内で楽しめるような 施設・サービスが充実しているという印象があります。(ジム、プール、体育館、ビリヤ ード、スターバックス、アジアンレストラン、タピオカドリンクなど)









キャンパス内の小川の様子